

2017年6月16日

大塚製薬工場**胃炎・胃潰瘍治療剤 レバミピド錠 100mg「オーツカ」****新発売のお知らせ**

株式会社大塚製薬工場(本社:徳島県鳴門市、代表取締役社長:小笠原信一、以下「大塚製薬工場」)は、2017年2月15日に製造販売承認を取得した胃炎・胃潰瘍治療剤『レバミピド錠 100mg「オーツカ」』(一般名:レバミピド、以下「本剤」)について、本日付で薬価基準に収載され新発売したことをお知らせいたします。

本剤は、グループ会社である大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫、以下「大塚製薬」)が合成・開発し、1990年12月に販売を開始した胃炎・胃潰瘍治療剤「ムコスタ®錠 100mg」(以下「ムコスタ」)と原末・添加物・製造方法・製造工場が同一であるオーソライズド・ジェネリック(AG)です。

ムコスタは、日本における胃炎・胃潰瘍治療のベース薬として、現在も多くの診療科の医師から処方される薬剤です。このように広く長く処方され続けているムコスタを販売する大塚製薬は、その有効性や安全性の情報を多く保有しています。

他方、大塚製薬工場は、輸液のリーディングカンパニーとして、薬剤部をはじめさまざまな診療科を訪問し、急性期から在宅に至るまでの幅広いネットワークを持っています。グループのシナジーを生かし、大塚製薬と大塚製薬工場が提携して本剤を販売することで、今後も継続的に患者さんや医療従事者の皆さまに貢献できると考えています。

大塚グループは、“Otsuka - people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、世界の人々の健康に寄与してまいります。

製品概要

製 品 名	レバミピド錠 100mg「オーツカ」
一 般 名	レバミピド
効 能 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・胃潰瘍 ・下記疾患の胃粘膜病変(びらん、出血、発赤、浮腫)の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期
用 法 ・ 用 量	<ul style="list-style-type: none"> ・胃潰瘍 通常、成人には1回1錠(レバミピドとして100mg)を1日3回、朝、夕及び就寝前に経口投与する。 ・下記疾患の胃粘膜病変(びらん、出血、発赤、浮腫)の改善 急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期 通常、成人には1回1錠(レバミピドとして100mg)を1日3回経口投与する。
包 装	100錠(10錠×10)PTP、500錠(10錠×50)PTP、 1,050錠(21錠×50)PTP、500錠プラスチックボトル
製造販売承認日	2017年2月15日
薬価収載日	2017年6月16日
発 売 日	2017年6月16日
薬 価	9.90円/錠
製 造 販 売 元	株式会社大塚製薬工場
販 売 提 携	大塚製薬株式会社

会社概要

株式会社大塚製薬工場 (Otsuka Pharmaceutical Factory, Inc.)

設 立	:	1969年10月7日(創立1921年9月1日)
資 本 金	:	8,000万円
代 表 者	:	代表取締役社長 小笠原信一(おがさわらしんいち)
本 社 所 在 地	:	〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
従 業 員 数	:	2,309名(2016年12月31日現在)
事 業 内 容	:	臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器、機能性食品等の製造、販売 および輸出入
U R L	:	http://www.otsukakj.jp/